

社会教育委員

社会教育委員は、まちの社会教育の実情を知り、市民の皆さんの声を行政に届ける役割を担っています。そんな社会教育委員の活動をご紹介します。

Q 社会教育って？

A 学校の教育課程として行われる教育活動とは別に、学習者の関心に応じた広く社会における教育を言います。例えば、地区市民センターの講座や大学などの公開講座があります

Q どんな人が社会教育委員になっているの？

A 学校教育関係者や社会教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に貢献している人などで構成され、本市では現在11人の委員が活動しています

主な活動内容

四日市市社会教育委員会議

社会教育に関する市の施策や取り組みについて意見を交わしたり、社会教育関連施設を視察したりしています。



防災教育センターを視察

地域での活動

地域活動に参加し、地域の声を聴き行政へ届けます。また、地域・学校・行政などがつながり協力し合える関係づくりに努めています。

研修会

他市町の社会教育委員と情報交換をして見識を広めています。



三重県内の社会教育委員の研修会

INTERVIEW



四日市市社会教育委員 竹下さん

平成16年から、社会教育委員として活動しています。就任当初は、社会教育委員の役割について手探りの状態でした。そんな中、「ユニバーサルデザインのまちづくり」という考え方に出合ったことがきっかけで、学校や社会福祉協議会に協力してもらい、小学校で車いす体験の授業をしました。障がいのある人の生活を考えてもらう機会になったと思います。

近年は、自分で何かを企画するというより、困っている人がいたらその人に合いそうな人や活動を紹介して、つないでいくような関わり方をしています。社会教育委員になってから学んだたくさんのことは、私の宝物になっています。

令和7年度全国社会教育委員連合表彰を受賞！

社会教育の推進と全国社会教育委員連合の発展に貢献した功績が認められ、表彰されました。